

中世考古学が 地域史研究に果たす役割

地域の歴史を解明するうえで、中世考古学が
どのような役割を果たすのかを、安佐北区内を
はじめとする太田川流域の遺跡から考えます。

2020(令和2)年1月11日(土)13:30~15:30
安佐北区民文化センター 2階 大会議室

- <講師> すずき やすゆき
鈴木 康之 氏 (県立広島大学教授)
- <対象> 18歳以上(高齢者いきいき活動ポイント事業対象事業)
- <定員> 先着40名
- <申込> 2019年12月1日(日)9:00から 電話かFAX、来館にて受付
※FAXにてお申し込みの方は、チラシ裏面の申し込み用紙をご利用ください。
- <参加費> 無料

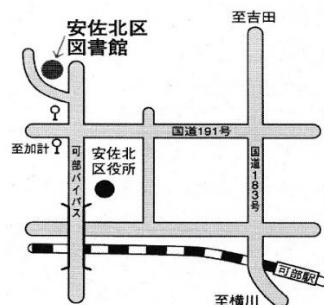
お申し込み・お問い合わせ

広島市立安佐北区図書館

〒731-0232 広島市安佐北区可部七丁目28-25

電話：082-814-0340

FAX：082-814-0604



★区民文化センター入口バス停下車徒歩約8分

「中世考古学が地域史研究に果たす役割」

申し込み用紙

氏 名	電話番号

※お預かりした個人情報はこの歴史講座のみに使用し、他に提供することはありません。

送信先 安佐北区図書館

FAX 082-814-0604